

家庭科「家庭基礎」授業実践紹介

授業者：西田 幸美

学 年：1年普通科、2年キャリア探求科

単元名：住生活を作る

単元のねらい（7つのチカラ：自分を理解する力、考える力、コミュニケーション力、自立する力）

- ① 住居の機能、住居と地域社会とのかかわりなどに必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
- ② 安全で環境に配慮した住生活を営むことができるようになる。

単元の流れとパフォーマンス課題

1. 単元の流れ

- ① 住みたい家で重視する機能は？【1時間】
- ② 安全な生活を送るために大切なことは？【2時間】
- ③ 持続可能な住居を実現するために重要なことは？【2時間】
- ④ 住居広告から情報が読み取れるようになる。【1時間】
- ⑤ 設定家族のための住居平面図を考えよう。【2時間】
- ⑥ 住居平面図を完成させ、発表準備をしよう。【1時間】
- ⑦ パフォーマンス課題について発表しよう。【1時間】

⑤ 平面計画マスターシール（マンション）（教育図書株式会社）を利用して平面図を考える



⑥⑦ Google スライドで発表内容をまとめ、クラスで発表する



2. パフォーマンス課題

あなたは現在3人家族【あなた、配偶者、娘（高校生）】です。来年の4月から和気町に引っ越しをして、配偶者の母親（75歳）と同居することになりました。引っ越し先は建築中のマンションのため、間取り（3DKまたは3LDK）を自分で考えることができます。家族4人が安全で快適に、そして健康的に生活できるよう間取りを考え、発表しましょう。

（条件1）義理の母親は足腰が弱っており、正座は苦手です。車いすは使用しません。

（条件2）高校生の娘は現在高校2年生、将来は地元の大学進学を目指しています。

（条件3）マンションの部屋は南東の角部屋です。西側には窓は設置できません。

（条件4）生活に必要な家具を最低限は配置しましょう。

（質問1）マンションは5階建てです。何階に住みたいですか。理由も説明しよう。

（質問2）安全面で配慮したこと、その理由を説明しよう。

（質問3）安全面以外でこの間取りの工夫点を説明しよう。

（質問4）このマンションの立地条件で希望すること、その理由を説明しよう。

パフォーマンス課題の評価

平面計画マスターシール（マンション）（教育図書株式会社）を利用して住居平面図を作成したものを、Google スライドにまとめ、クラスで発表する。

- ① ルーブリックを意識し、18点以上を取る。
- ② これまでの住生活分野の授業や（自分・クラスメイトの）発表を踏まえて、様々な年代の人が住みやすい住居や、暮らしやすい街づくりで大切にしないといけないことを考え、まとめる。

単元を通して身につけてほしいこと

家族が安全で快適、かつ健康的な生活を行う場としての住居について、防火、防犯、耐震などの安全性や日照、採光、換気、遮音、温熱・空気環境や障がい者、高齢者などへの配慮に関する基礎的・基本的な知識と技術を生かして、環境に配慮した住生活を営むことができるようになってほしいと願っています。

